

◎「あそびや」の理念

あそびやでは、安全で安心できる環境の中で、毎日楽しく、好きなあそびや運動を通して、お子さまの自己発見、自分の良い所に気がつき、自信が持てるようになる療育を行います。

◎「あそびや」が大切にしていること

あそびを通して、運動能力、認知能力、言語発達の状況、五感の状態、身体感覚の状態などを十分に観察し、全体像を把握します。その上でそのお子さまに合った方法を用いて、心身・脳の成長を促すことを目指します。

◎アセスメントと支援

お子さまの全体像を以下の視点で捉えてきます。

ア、「健康・生活」

1, ねらい

健康状態の把握・維持・改善や基本的生活スキルの獲得

2, 支援内容

- ・健康な心と体を育て、障害特性などにも配慮しながら小さなサインや異変にも気付けるような観察を行います。
- ・日常生活を営むうえで最低限必要な身体的・精神的・社会的訓練を行います。
- ・基本的な生活スキルの獲得のため整理整頓、衣類の着脱、排泄等の基本的な技術の獲得を支援します。

イ、「運動・感覚」

1, ねらい

姿勢や基本的運動・動作の向上および保有する感覚の総合的な活用

2, 支援内容

- ・日常生活の基本となる姿勢保持や支持力・跳躍力・懸垂力の強化を図ります。
- ・遊びや活動を通して保有する視覚、聴覚、感触等の感覚活用を支援します。
- ・感覚や認知の特性を踏まえながら感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行います。

ウ、「認知・行動」

1, ねらい

認知の発達と行動の習得を通じ、時間・数等の概念形成と習得。そして外部環境への適切な認知と行動の習得。

2, 支援内容

- ・環境から取得した情報を基に行動につなげるという認知過程の発達を支援します。
- ・認知、行動の手掛かりとなる物の機能や属性、色、形、音が変化する様子や空間・時間等の概念の形成を支援します。
- ・認知の偏りや特性に配慮しながら、行動障害の予防や適切行動な行動への支援を

行います。

エ、「言語・コミュニケーション」

1, ねらい

言語の形成と活用および表出ならびにコミュニケーション力の向上

2, 支援内容

- ・遊びや活動を通じて具体的な事物や言葉の持つ意味を結び付けながら発声を促す支援を行います。
- ・指差し、身振り、サインなどを活用しながら意思伝達ができるように支援します。
- ・場面共有を通じ共同注意や意思疎通の為に必要な適切なコミュニケーション力を支援します。

オ、人間関係・社会性

1, ねらい

人との関わり形成、自己理解と行動の調整そして仲間作りと集団への参加。

2, 支援内容

- ・スタッフや友達との親密な関係構築を図ります。
- ・一人遊びから、関り遊び、そして集団遊びへスタッフが仲介しながら、ルールの理解も育てながら社会性の発達を支援します。
- ・集団参加のための手順やルールを知らせながら、特性などから生じる言動の調整が徐々にできるように支援して行きます。

◎基本的な活動パターン

1, 「運動あそびサーキット」



2, 「おたのしみ」(机上課題/音楽リズムあそび/SSTetc)



3, 「すきなあそび」



【児童発達支援 プログラム】

営業時間/平日 9:30～11:30

土①9:30～11:30 土②11:45～13:45 土③15:00～17:00

送 迎/なし

I、登所後の準備

- 検温と体調確認
- 靴・靴下を脱いで決められた靴箱へ
- 荷物の整理と手洗い・うがい

II、はじまりの会

- 着席・呼名
- 日付・曜日・天気の確認
- 今日のプログラム説明

(ア) 健康・生活
(ウ) 認知・行動
(エ) 言語・コミュニケーション

III、運動あそびサーキット

- 毎月変わる5～6種類のサーキット
(上旬～中旬、下旬でレベル変更もあります)
- クールダウン

(イ) 運動・感覚
(ウ) 認知・行動
(エ) 言語・コミュニケーション
(オ) 人間関係・社会性

IV、おたのしみ

- 毎月のカレンダー工作
- 季節の工作
- 音楽リズムあそび
- OSST

(ア) 健康・生活
(イ) 運動・感覚
(ウ) 認知・行動
(エ) 言語・コミュニケーション
(オ) 人間関係・社会性

V、好きなあそび

- その日に楽しみたいあそびを自分で選ぶ
- 友達と場面共有しながらのあそびを提供
- ルールのあるゲームなどに取り組む

VI、片付け（整理整頓）と帰りの身支度



※定期的な防災講話や避難訓練、近隣散歩・見学による交通ルールの確認も行います。

※ご要望により保育園・幼稚園への保育士、心理師の訪問による共通した支援等の打ち合わせも行っています。

見学例：ポニー公園（ハチ公バス乗車体験を兼ねて）

代ゼミタワー校舎空中庭園

代々木図書館 etc



【放課後等デイサービス プログラム】

営業時間/平日 14:00～17:30

長期休業日 13:00～17:30

送 迎/なし

※通所自立支援の為の送迎あり。ただし、山谷小学校対象（90日を限度）

I、登所後の準備

- 検温と体調確認
- 靴・靴下を脱いで決められた靴箱へ
- 荷物の整理と手洗い・うがい
- 今日のスケジュール確認

(ア) 健康・生活
(ウ) 認知・行動
(エ) 言語・コミュニケーション

II、運動あそびサーキット

- 毎月変わる5～6種類のサーキット
(上旬～中旬、下旬でレベル変更もあります)
- クールダウン

III、静かな活動

- 宿題
- 読書



(イ) 運動・感覚
(ウ) 認知・行動
(エ) 言語・コミュニケーション
(オ) 人間関係・社会性

IV、おたのしみ

- 毎月のカレンダー工作
- 季節の工作
- OSST
- なんでもチャレンジ

V、好きなあそび

- その日に楽しみたいあそびを自分で選ぶ
- 友達と場面共有しながらのあそびを提供
- ルールのあるゲームなどを提供

(ア) 健康・生活
(イ) 運動・感覚
(ウ) 認知・行動
(エ) 言語・コミュニケーション
(オ) 人間関係・社会性

VI、片付け（整理整頓）と帰りの身支度

VII、帰りの会

※会の司会進行役を交替で担いながら、社会性やコミュニケーション力向上を図ります。

※長期休業日（夏休み等）に公共交通を利用し、消防博物館等を始めとした施設見学による公共マナー学習や社会体験プログラムも実施しています。



見学例：池袋防災館

四谷消防博物館

電車とバスの博物館

ポニー公園

代ゼミタワー校舎空中庭園

代ゼミ造形学校（ジュニア展）

ハチ公バス乗車体験

明治神宮散策

図書館（原宿・代々木）

etc

※在籍する小学校の公開授業・授業見学なども行っています。

※移行支援の一環として進学のための事業者対象学校説明会への参加も行っています。

◎スタッフのスキルアップについて

- ・ JASPER 研修
- ・ ペアトレ研修
- ・ 虐待防止研修
- ・ 発達障害関連研修

その他、療育を最優先としながら、有益な外部研修の受講を推奨しています。